



会報



地域の力となり、その輪を広げよう

2010.08.18. 第934回例会 No.21-06 2010.08.25発行

ガバナー公式訪問

司会 SAA・親睦委員会 荒瀧 義機

点鐘 会長 宮村 宏

国歌斉唱
 ロータリーソング 「奉仕の理想」
 ソングリーダー 吉沢 洋景

お客様紹介 会長 宮村 宏

国際ロータリー第2750地区ガバナー 辰野 克彦様
 国際ロータリー第2750地区幹事 服部 陽子様
 多摩東グループガバナー補佐 岩倉 哲二様
 多摩東グループ グループ幹事 石井 宏治様
 特別代表 由井 重光様
 東京多摩RC 小早川昌稔様
 米山奨学生 李 炯宙 君



会務報告 会長 宮村 宏

- * ガバナー公式訪問懇談会を本日例会前に行いました、大変いろいろな点を、ご指導いただきました。
- * 8月4日に行われました、第3回定例理事会の報告
 - ・青少年交換留学生のホストファミリーの承認及び手当ての決定を行いました。会員の場合¥70.000/月、会員以外¥100.000と致しました。
 - ・関戸花火大会の親睦行事について、定款第9条(a)の(5)により、参加者のメーキャップを認める事と致しました。

幹事報告

幹事 菊池 敏
 * 8月14日会長・幹事で赤尾会員のお見舞いに行って参りました。元気な顔が拝見できました。

【委員会報告】

出席報告 出席奨励委員長 宮本 誠

会員総数	38名
出席義務者数	32名
出席者数	出席義務者 19名
	出席義務免除者 4名
	事前MU 4名
計	27名

出席率 27/36 = 75.00%
 第932回例会(7/28)訂正出席率72.97%

ニコニコBOX

SAA・親睦委員会

阿部 華歌

- 由井重光様 今日ではメイクでお世話になります。丁度 ガバナー訪問の日でラッキーです。
- 宮村 宏 辰野ガバナー 服部地区幹事 岩倉ガバナー補佐 石井グループ幹事 由井特別代表 ようこそいらっしゃいました。
- 菊池 敏 辰野ガバナー 服部地区幹事 岩倉ガバナー補佐 石井グループ幹事 由井特別代表 李米山奨学生 ようこそおいでくださいました。
- 阿部 華歌 辰野ガバナー 岩倉ガバナー補佐 服部地区幹事 石井グループ幹事 ようこそ。
- 足立潤三郎 辰野地区ガバナー 服部地区幹事 岩倉東グループガバナー補佐 石井東グループ幹事ようこそお越し頂きました。
- 遠藤 二郎 辰野ガバナー 服部地区幹事 岩倉ガバナー補佐、石井グループ幹事 ようこそ。

猪股 末男 多摩川花火大会も無事に終わりました。皆様のご協力ありがとうございました。

伊藤 英也 ガバナーをはじめ 皆様ようこそおいで下さいました。

岩本 光雄 ガバナーはじめ 皆様ようこそおいで下さいました。

岩野 京子 ガバナー 辰野様 始め皆様 ようこそおいで下さいました。

伊澤ケイ子 辰野ガバナー 始め お客様ようこそ。

宮本 誠 ガバナーはじめ皆様ようこそおいで下さいました。

村上 久 2750地区ガバナー辰野様 地区幹事 服部様 ガバナー補佐 岩倉様 グループ幹事 石井様 ようこそおいで下さいました。

齋藤 誠壽 辰野ガバナー はじめお客様 今日は よろしくお祝い致します。

澄川 昇 辰野ガバナー、岩倉ガバナー補佐、服部地区幹事、石井グループ幹事ようこそ。

海野 榮一 2750地区辰野克彦ガバナー、地区幹事 服部陽子様、東グループガバナー補佐 岩倉哲二様、グループ幹事 石井宏治様 ようこそお越し下さいました。

その他 お釣りで。

本日の合計 ¥ 21,002 (累計 ¥ 152,002)

その他委員会

ロタキッド委員会 委員長 岩野 京子

8月22日より24日の間、夏の合宿が八ヶ岳で行われます、20周年事業に向けての特訓を考えております、つきましては会員の皆様にご支援をお願いしたいと存じます、よろしくお祝い致します。

本日皆様のご支援、合計 ¥ 30,090 となりました、ありがとうございました

創立20周年記念実行委員会 委員長 遠藤 二郎

本日 例会終了後、事務局にて実行総務委員会を、開催致します各委員長のご出席をお願い致します。

ガバナー紹介 会長 宮村 宏

辰野ガバナーは、1941年9月生まれ、東京大学法学部卒業、辰野株式会社社長、1982年11月に東京西RCに入会されております、それでは、本日は卓話をよろしくお祝い致します。

卓話 第2750地区ガバナー 辰野 克彦様

私は、地区運営の方針として一つ目にクラブ中心、地区はクラブ支援、二つ目は、地区の簡素化を挙げさせて頂きました。そして、地区の強調事項といたしましては、一つ、クラブにおける長期計画の立案と推進、二つ、クラブ合同奉仕PJの実行支援、と致しました。運営方針のクラブ中心、地区の簡素化につきましては、ガバナーの言うほどにそうはなっていないのではないかと、思われる方も、いらっしゃるかもしれませんが、私としては常にこの事は念頭

におきまして地区の決定をしているつもりであります。協調事項につきましては、我が地区のクラブ会長・幹事会を行いました、長期計画・クラブ合同奉仕PJが順調な滑り出しを見せており、安堵しているところであります。

国際R定款・国際R細則・標準クラブ定款、これら三つを組織規定といいますが、これらに決められていることは、RCである以上守って頂かななくてはならない事でございます、それ以上の事はクラブの自由であります。しかしながら、それらの守るべきもの以外の事で、地区からクラブへお願いすることは二つの種類があります。一つは、国際Rがクラブに対し要望、あるいは、推奨している事を、国際Rに変わって地区ガバナーがクラブにお願いをする事。もう一つは、地区として、国内の34地区のガバナーで構成されているガバナー会がございまして、その決議を伝える事。また、ガバナー自身の意見を伝える事があります。しかしながら、あくまでも決定はクラブであり、ロータリアンご自身にあります、それが地区運営方針の一つ、クラブ中心！地区はクラブ支援、と言う意味であります。

国際Rの今年度のテーマにつきましては、ロータリー以外の人にロータリーは何をする団体であるかを説明するのに、会長は、それは四大奉仕であるとされました、クラブ奉仕と職業奉仕、これはどちらも人生を謳歌し、よき市民になるように導いてくれるものであり、これがまず一つある。そして職業奉仕と社会奉仕が一体となって、地域社会を住みやすく、働きやすい場所にすると言うこと、これが一つ、その二つが一緒になり地域を育むことになる。そして、国際奉仕は大陸間で数多くの国際交流が行われております、これは、ロータリーとしても得意とする奉仕活動であります、これがまさに！大陸をつなぐ！と言う事であって、これらを ~ Building Communities Bridging Continents ~ 「地球を育み 大陸をつなぐ」となされたわけであり、



午前中の懇談会のなかで、多摩グリーンRCは会員数が38名とお聞きしました、これは、世界の平均であります、しかし、中身は各クラブによって違います、違ってよいのです。ただ、ロータリークラブである以上、共通性のあるべき事があります、私は懇談会で、最低半分は、世界のRCと同じ事をして欲しい、残りはクラブの独自性を発揮して欲しい、その両方をお願い致しました。

公式訪問に際しましては、東京多摩グリーンロータリー・クラブの皆様には是非！「ストロングクラブ」を目指して頂きたい！そう申し上げまして私の卓話とさせて頂きます、ご静聴ありがとうございました。

お礼と点鐘

会長 宮村 宏
(今週の担当： 小泉 博)